

教育研究業績

2022年5月1日

氏名 岩瀬 忠篤

研究分野 経済社会システム	学位 社会科学士
------------------	-------------

研究内容のキーワード

サービスイノベーション 日本経済、グローバル経済 都市・地域経済、経済政策 消費者行動 人口問題

教育上の能力に関する事項

事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例 千葉大学法経学部助教授	平成14年8月から平成16年7月まで	「ゼミナール」、「演習」等において、実地見学・訪問調査等を実施した
2 作成した教科書、教材 『消費者から情報社会を考える』（大学教育出版）	平成16年4月	千葉大学法経学部「消費者経済論」等の教科書として作成した
3 教育上の能力に関する大学等の評価		
4 実務の経験を有する者についての特記事項		
5 その他		

職務上の実績に関する事項

事項	年月日	概要
1 資格、免許 国家公務員上級甲（経済職）	昭和56年10月	
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 『消費者から情報社会を考える－生活サービス情報の評価システムの構築をめざして』	単著	平成16年4月	大学教育出版	大転換期の中で、消費者の視点から改めて情報社会の現状と課題について考察した。特に「第三者機関の機能を持つ生活サービス情報シスの構築」の必要性を指摘している
(学術論文) 1 「人口問題への一提言」	単著	令和2年5月	(一般財団法人) 鹿島平和研究所「人口減少問題研究会」報告書	「2050年展望」にみる「人口減少問題」、経済学者の考え方を踏まえて、「人口問題への一提言」をまとめている。また、定常人口社会（サステイナブル人口社会）のイメージも提示している
2 「2030年の経済社会の展望－第4次産業革命と経済発展・経済成長－」	単著	平成29年10月	国土交通省国土交通政策研究所報第66号	経済財政諮問会議の報告書を使って、2030年までに予想される内外環境の変化を説明するとともに、「第4次産業革命」の動向を整理し経済発展と経済成長の考え方について考察している
3 「総合政策立案の基礎－「消費者」と「家族」の視点からの総合政策と新しい「公」の概念－」	単著	平成16年6月	千葉大学経済学会・総合政策学会「千葉大学経済研究」第19巻第1号、P1-P38	「総合政策立案の基礎」として、「消費者」と「家族」の分野における経済学的な考え方、国のレベルと地域のレベルでの総合政策への取組等を概観した後、地域における「消費者と家族の視点からの総合政策」を提案している